

飛鳥

A S U K A

飛鳥とクルーズを愛する人のための
クラブマガジン

NO.96 SPRING

飛鳥

A S U K A
飛鳥とクルーズを愛する人のためのクラブマガジン
S P R I N G NO.96

2018年5月20日発行

発行/郵船クルーズ株式会社 ASUKA CLUB事務局
〒220-8147 横浜西区みなとみらい2-2-1 横浜ランドマークタワー47階 TEL.045(640)5302
発行/服部 浩
ホームページ <https://www.asukaclub.co.jp/>



ASUKA CLUB



夏の思い出、日南の花火

真夏の青空の下を走り抜け、飛鳥IIは日南へやってくる。

三方を山に囲まれた穏やかな港も、いつもとは違う期待に包まれている。

今夜は1万発の花火が上がる県内随一の花火大会だ。

夕方になると、船内もうきうきした雰囲気になってくる。

準備万端、浴衣に着替えて何度も窓の外を見る。

なんだか今夜は暗くなるのが遅いような。

ふと、子どもの頃にも同じことを思ったことを思い出す。

スカイデッキには観覧用のイスが並び、ビールやおつまみも出ている。

みな子どものように目を輝かせて、最初の花火が打ち上げられるのを今か今かと待っている。

ドーンと、胃の腑に響くような音とともに、目の前の夜空に大輪の花火が咲く。

陸の喧噪とは別世界の特等席から眺める花火はまた格別。

夜風に吹かれながら、大きな空に浮かんで消える花火を心ゆくまで堪能する。

波の間に間に、日本再発見

Rediscovery of Japan

photo by Takehiro Nakamura

Welcome to ASIA

熱烈感動 アジア



個性あふれる東南アジアの港町で
おだやかな微笑みとすれ違う
心が温かくなる旅へ

自転車やバイクの行き交う街角
活気あふれる市場
野生動物がすむ豊かな森
静けさに包まれる黄金の寺院
天を突く摩天楼



写真・夕闇に浮かび上がるワットアルン



奇岩がそそり立つ幻想的なハロン湾を後にして、飛鳥Ⅱは初寄港のチャンマイへと向かいます。ベトナム中部の見所は世界遺産でもある古都フエです。ベトナム最後の王朝、グエン朝の都として栄えました。中国の紫禁城を模した王宮など、中国文化の影響が



王宮(フエ)

Welcome to
CHAN MAY
チャンマイ*ベトナム

古都フエで 輝く笑顔に元気をもらおう

強いのが特徴です。その後、フランスの植民地となったため、コロニアル様式の建物も残っています。異なる文化が混在しつつ調和しているのがベトナム風なのかもしれません。国民の平均年齢が30歳という若い国、ベトナム。経済的にも成長を続け「明日は今日よりもきっと良い日だ」と信じる彼らの輝く笑顔に、こちらも元気をもらえます。



夕暮れのシンガポール

Welcome to
SINGAPORE
シンガポール

オーバーナイトの 大人の過ごし方

シンガポールの夜に楽しみたいのは、カクテル「シンガポール・スリング」です。今から約100年前に名門ラッフルズホテルのバーで誕生しました。カクテルの色はシンガポール湾の美しい夕陽を表しています。シンガポールならどこのバーでも楽しめるので、機会があったら試してみたいかがでしょう。

あるいは、トラムに乗って夜のジャングルを巡るのはいかがですか。日没から開園する「ナイトサファリ」には夜行性の動物など約2500頭が飼育されています。暗闇にいるせい



シンガポール◎チキンライス



シンプルなゆで鶏をそのゆで汁で炊いたご飯の上にのせて食べる屋台料理。

タイ◎パッタイ



米麺の焼きそば。ナンブラーで味を付けてピーナッツやライムを散らします。

ベトナム◎フォー



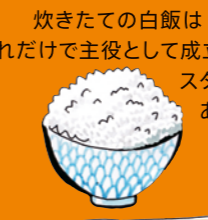
米麺。バクチャーやライムの入ったスープに白く平べったい麺がからむ。

香港◎粥



日本のお粥と違ってサラッとしている。貝柱や干しエビのだしがきいた上品な味わい。

日本◎白米



炊きたての白飯はそれだけで主役として成立するスター性があります。

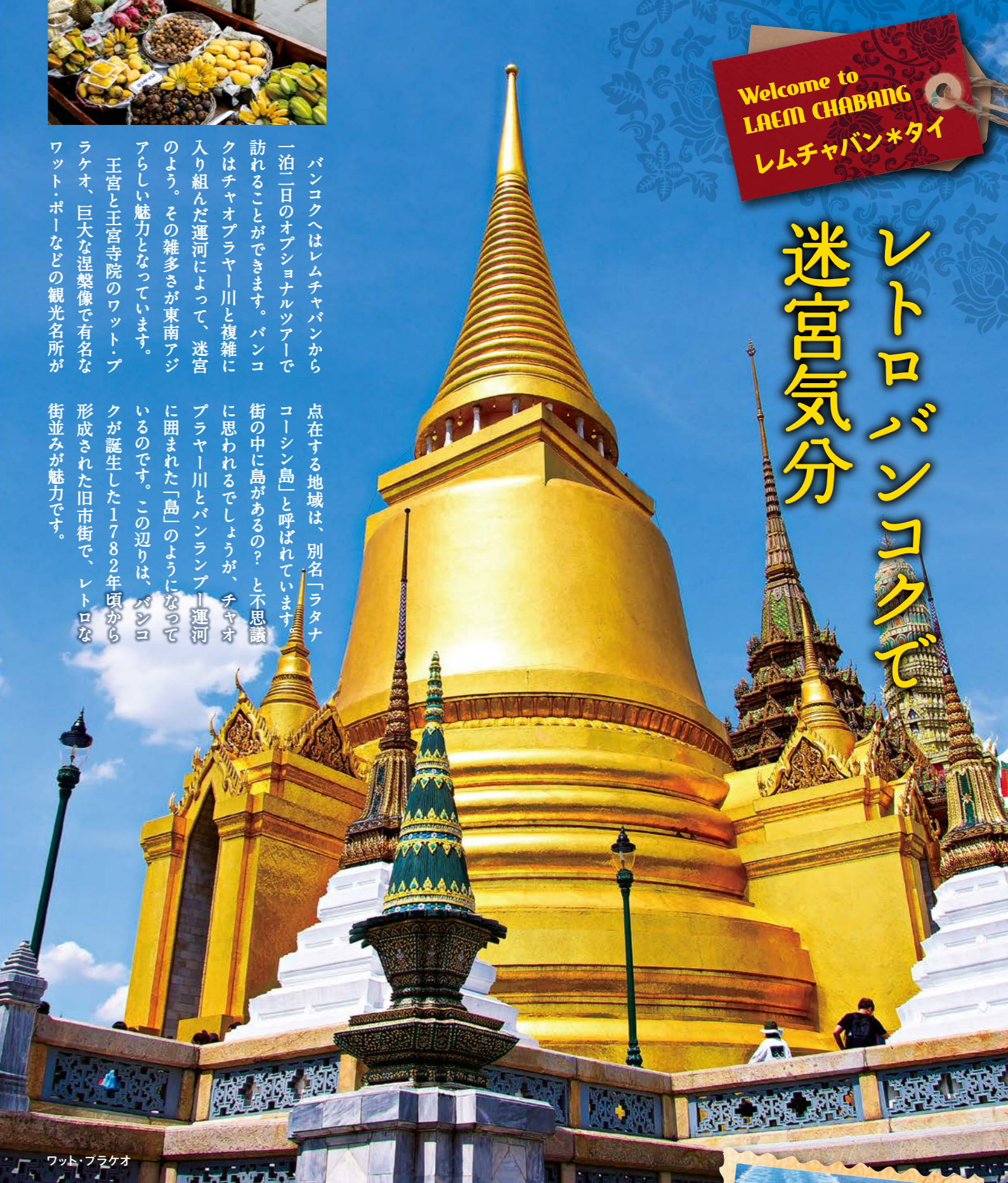
アジア米紀行

東南アジアの食文化は、国によって全く異なるように感じられますが、実は共通点がありました。それは、お米!



Welcome to
LAEM CHABANG
レムチャバン*タイ

レトロバンコクで 迷宮気分



ワット・ブラクオ

バンコクへはレムチャバンから一泊二日のオプショナルツアーで訪れることができます。バンコクはチャオプラヤー川と複雑に入り組んだ運河によって、迷宮のよう。その雑多さが東南アジアらしい魅力となっています。王宮と王宮寺院のワット・ブラクオ、巨大な涅槃像で有名なワット・ポーなどの観光名所が

点在する地域は、別名「ラタナコーシン島」と呼ばれています。街の中に島があるの? と不思議に思われるでしょうが、チャオプラヤー川とバンランブー運河に囲まれた「島」のようになっているのです。この辺りは、バンコクが誕生した1782年頃から形成された旧市街で、レトロな街並みが魅力です。

Cruise info 2019年 アジアグランドクルーズ

【横浜発着】
2019年1月28日(月)～3月1日(金)33日間
【神戸発着】
2019年1月29日(火)～2月28日(木)31日間

1/28	横浜
1/29	神戸
2/2	香港(中国)
2/4	ハロン湾(ベトナム)〈錨泊〉
2/6	チャンメイ(ベトナム) 初寄港
2/10・2/11	レムチャバン(タイ)
2/13・2/14	シンガポール(シンガポール)
2/15	マラッカ(マレーシア)〈錨泊〉
2/18	ムアラ(ブルネイ)
2/19	コタキナバル(マレーシア)
2/21・2/22	マニラ(フィリピン)
2/25	基隆(台湾)
2/28	神戸
3/1	横浜

早めのご予約がお得です!

「グランド特別割引」適用後の旅行代金

【横浜発着】1,292,000～6,424,000円
【神戸発着】1,212,000～6,024,000円

2018年6月30日(土)までに全額お支払いのお客様は旅行代金が**20%割引**でご利用いただけます。
【客室番号のご希望はお受けできません】

「早期全額支払割引」適用後の旅行代金

【横浜発着】1,372,000～6,825,000円
【神戸発着】1,287,000～6,400,000円

2018年8月31日(金)までに全額お支払いのお客様は旅行代金が**15%割引**でご利用いただけます。
【客室番号のご希望をお預かりいたします*】

「早期申込割引」適用後の旅行代金

【横浜発着】1,437,000～7,146,000円
【神戸発着】1,348,000～6,701,000円

2018年10月31日(水)までにお申し込みのお客様は早期申込割引の旅行代金でご利用いただけます。
【客室番号のご希望をお預かりいたします*】

旅行代金

【横浜発着】1,615,000～8,030,000円
【神戸発着】1,515,000～7,530,000円

●表示の旅行代金は客室をお二人様でご利用の場合のお一人様の代金です。●国際観光旅客税を含みます。●旅行代金の詳細はホームページやパンフレットをご覧ください。★客室番号の最終決定は乗船券発券時に確定します。ご希望にそえない場合もございますのであらかじめご了承ください。

お問い合わせ・お申し込みは各旅行社へ



クルーのおすすめ

アジアデッキダイナーを 楽しんでください

澤井伸吾 アシスタントクルーズディレクター

アジアグランドクルーズは個性的な寄港地が魅力です。タイのレムチャバン港は少し街から離れていますが、トゥクトゥク(三輪タクシー)に乗って夜ご飯を食べに行った思い出深い港です。マレーシアのコタキナバルは自然豊かで、植物園ではオオオニバスや珍しい食虫植物なども見られます。船内では、デッキダイナーを楽しんでいただきたいですね。プールサイドに美味しい南国のフルーツやエスニック料理が並びます。アオザイなどの民族衣装持参で乗船されるお客様も多いです。オフィサーやクルーもお客様と一緒にダンスをするので、一体感がある人気イベントです。

さわい・しんご 熊本県出身。06年ショップクラークとして乗船。ショップマネージャーを経て、17年からアシスタントクルーズディレクターに。休暇中はイクメンとしてもうすぐ1歳の娘と過ごすのが楽しみ。

足をのびしてランドツアーへ!



アンコールワット
2泊3日

空路でアンコールワットへ。一度は訪れてみたい世界遺産を訪ねます。



ヒマラヤ
3泊4日

空路でチベット、ネパールへ。ヒマラヤ山脈を遊覧飛行で遠望します。



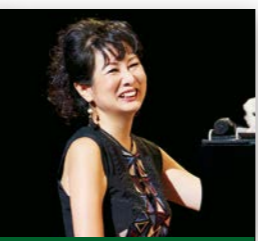
ラオス
3泊4日

空路でラオスへ。美しい仏教寺院が点在する古都ルアンパバーンを訪れます。

多彩なゲストが乗船



岩崎宏美さん & 国府弘子さん
神戸～香港に乗船



ラ・ロシェル
坂井宏行シェフ
香港～シンガポールに乗船



ラ・ベットラ・ダ・オチアイ
落合 務シェフ
シンガポール～基隆に乗船



東京大衆歌謡楽団
マニラ～横浜に乗船



※スケジュール、ゲストエンターティナー、ゲストシェフの乗船区間に変更になることもございます。



オランダ広場
photo: Tourism Malaysia

マラッカではオランダ広場を訪れてみましょう。南国の青空に鮮やかなピンク色の建物が建ち並ぶ、なんともかわいらしい広場です。広場の中央にあるのが時計台。オランダ人によって建設されたキリスト教会や現在は博物館

となつているスタダイス(議事堂)が見学できます。インド洋と南シナ海をつなぐマラッカ海峡は、東西から多くの貿易船が訪れ、香辛料貿易の「海のシルクロード」として古くから発展しました。16世紀からポルトガル、オランダ、イギリスなどの外国支配が続いたため、様々な建築様式の史跡が残されています。



Welcome to MALACCA
マラッカ*マレーシア

東西貿易の要衝、マラッカでカラフルな街並みを散策

フィリピン人クルーが待ちに待った寄港地、マニラ。自慢の職場である飛鳥IIを見てもらおうと、岸壁のテントでは家族とのつかの間の再会を果たすクルーの姿にもらい泣きするお客様も多いとか。

今回、そのマニラではクルーズ特典として半日観光へ皆様をお連れします。城壁に囲まれたイントラムロス地区はスペイン統治時代の面影を色濃く残しています。世界遺産にも登録されているサンアグスチン教会は1571年に建築されたフィリピン最古の教会です。ここの結婚式はフィリピン人女性のあこがれだそうです。



サンアグスチン教会

Welcome to MANILA
マニラ*フィリピン

クルーの故郷マニラでつつい、もらい泣き

台湾◎ビーフン

米粉と書いてビーフン。台湾屋台料理の代表格。魚のつみれが入った汁ビーフンも美味。



フィリピン◎シニガン

フィリピンの主食もお米。タマリンドの酸味がきいたスープをご飯にかけて食べます。



マレーシア◎ラクサ

弾力があってソフトな米麺。スープは魚介だしのココナツミルクカレー味。





102日間の船旅に向けた飛鳥IIの荷づくり

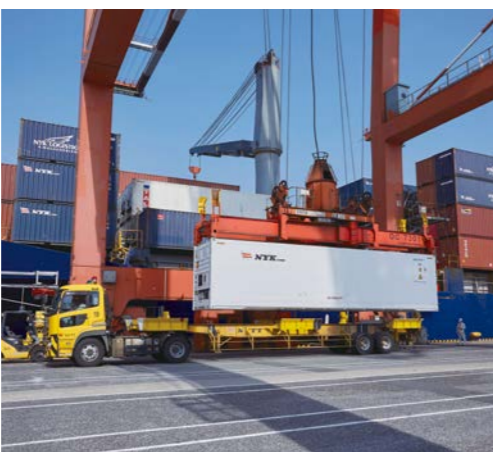
お客様がクルーズ前に荷づくりをされるように、飛鳥IIも長旅の前には入念な荷づくりを行います。
あらかじめ積んでいくものもあれば、途中の港で補給するものも。忘れ物のないように準備万端、いってらっしゃい！



横浜でも桜が満開となった3月25日
飛鳥IIは世界一周クルーズへと旅立ちました。



お米6千キロ、飛鳥オリジナルコーヒー豆
700キロなどを冷蔵コンテナで運びました。



冷蔵コンテナには日本でしか手に入らない
魚などの食材を積み込みました。



出航前日の横浜港は船内への積み込み荷物を
届けるトラックの列ができていました。



ハンブルクとボストンへ4本のコンテナで
約30トンの荷物を送りました。



4月4日、大井埠頭を出港したコンテナ船。
飛鳥IIを先回りしてボストンに到着します。



積み込まれた40株の胡蝶蘭の世話をする
フローリストのユージーン。

軽くてかさばるものや 重いものはコンテナで補給

102日間の船旅に800名のお客様をお連れするとすると、一体どのぐらいの荷物を準備すればよいのでしょうか。例えば、燃料として必要な重油は約6千トン（ドラム缶3万本）ですが、一度に全部積むのではなく寄港地で補給します。水も同様に寄港地で給水したり、船内で造水したり、ペットボトルを現地で購入したりします。

海外での調達に一番苦労するのは食材です。飛鳥IIの船内貯蔵庫には約50日分の食材しか積み込むことができません。不足分は寄港地での調達に加え、日本からコンテナ船に積んで運びます。2018年の世界一周クルーズでは、ハンブルクとボストンで補給を行います。送るのは40フィート型コンテナ（長さ12メートル）で冷凍と冷蔵の

2種類あります。

「コンテナ船で補給するのは、日本でしか買えないものや重いもの、軽くてかさばるものです」と教えてくれたのは中谷内プロビジョンマスターです。世界一周クルーズではディナーメニューの約半分が和食になります。世界的に和食ブームとはいえ、現地で調達できる和の食材は限られています。例えば、春菊や里芋などは海外では手に入らない食材なので、コンテナ船で日本から運びます。お米やビール樽、ハウスワインなどの重いもの、お茶やティーバッグなどの軽いけれどかさばるものもコンテナ船で運びます。

飛鳥IIに載せていく分は、出航前の5日間ですべて積み込みます。9名のプロビジョン・スタッフが最も忙しい時です。食材や飲料に加えて、アメニティなどの生活雑貨、紙や文具などの消耗品も忘れずに積み込みます。

テーブルのお花は 世界各地で調達します



お客様の102日間の我が家となるキャビンのテーブルには毎日、生花が飾られています。飛鳥IIの花と言えば、白くて可憐な「スター・オブ・ベツレヘム（オーニソガラム）」。

飾られていますよね。身近に生花が飾られていると心が安らぎます。生活の彩りとしても、飛鳥IIに花は欠かすことができません。本社ホテルチームの担当者・住田によると「客室用だけでも約10日ごとに700本以上の生花が必要なので、どの寄港地で調達できるかバズルのように考えます」。これまでで一番苦労したのが南極です。南極大陸へ向かう前にアルゼンチンのウシュアイア港で生花を入れられないかと現地に問い合わせたところ、「ここは『世界の果て』だから花なんて手に入らないよ」と言われたとか。次の生花はウルグアイのモンテビデオで積み込まれました。

限られたスペースに大量の荷物を積み込みます



世界一周クルーズの積み込みは、とにかく量が多いので保管スペースを確保するのも大変です。ディナーに必要な食材を探すのに1、2時間かかることもあります。そんな時は、スタッフ一丸となって記憶力を頼りに探し出します。お客さまと直接関わることの少ない部署ですが、緑の下の力持ちとして物資で飛鳥IIを支えられ

プロビジョンマスター 中谷内 圭太 Keita Nakayuchi
大阪出身。2005年にアシスタントパーサーとして乗船。
その後、クルーオフィスやフロントオフィサー、チーフパーサーを務める。
16年からプロビジョンマスターに。休暇中はスーパーマーケットで市場見学にはげむ。

新たな船出に
ふさわしい飛鳥Ⅱでの
襲名記念公演

2016年10月、歌舞伎座で襲名披露を始めた頃、飛鳥Ⅱで襲名披露を記念したクルーズをという話をいただきました。「芝翫」は歌舞伎界にとりましても成駒屋にとりましても大切な大名跡です。今回の飛鳥Ⅱでの公演は、新たな船出にまさにふさわしいなと思えました。これからは、保守的に歌舞伎の世界を守るだけではだめだと考えています。こうやって飛鳥Ⅱのような新しい場所へ出て行って、歌舞伎をお届けするというのも僕たちの大事な仕事であるかなと思っています。

お聞きしたところ、飛鳥Ⅱでは文楽であったり大相撲であったりと、日本の伝統文化を大切にしてくださっているそうですね。初代飛鳥が飛鳥Ⅱになり、就航25周年を迎えられたとか。飛鳥も日本文化と言ってもよいのではないかと僕は思いますよ。ひと昔前

Photographs:Mibaru SAITO



親子四人同時襲名をされた中村芝翫さん、中村橋之助さん、中村福之助さん、中村歌之助さんが昨年11月に飛鳥Ⅱにご乗船。洋上で賑々しくも豪華な襲名披露を記念した公演が行われました。

My Favorite
ASUKA CRUISE INTERVIEW

中村芝翫さん

ですと、クルーズというものはお金と時間がないとできないものだと思われていましたね。でも、決してそれだけではない。このクルーズのように2泊3日のクルーズなどもあるし、サービスの内容を実際に見るとリーズナブルですよ。

今後とも、年に一度ぐらいは歌舞伎クルーズを入れていただけるよう、私たちも努力しますので、是非ご虫真にお願いいたします。昨日も、お客様へのご挨拶で「次はハワイぐらいまで行ってみたい」と申しましたけど、世界一周でもかまいませんよ(笑)。



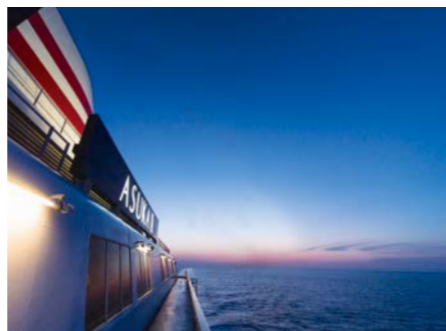
親子四人セイルアウェイで乾杯!

勝手の違う船上公演
逆手にとって踊れば
それもまた一興

飛鳥Ⅱはお食事が美味しいですよ。昨日から食べ過ぎないように気をつけています。クルーも480人もいらっしゃるんですけどね、いつも笑顔で親切。お部屋もとてもきれいで、素晴らしい船だと思えます。同じ船に乗っているという独特の感覚なのでしょいか、お客様も皆さんフレンドリーです。中には、歌舞伎は初めてという方もいらっしゃる。このクルーズが歌舞伎との出会いだななんて面白い形だと思えます。

今回は長男の橋之助が製作の松竹と相談しながら、すべてプロデュースしました。若い橋之助が手がけることで、初めてご覧になる方や若い世代の方にも入りやすい歌舞伎が提供できると思います。息子たちの歌舞伎講座や弟子の橋吾の歌舞伎体操もたくさんのお客様が参加してくださって、うれしい限りで

す。歌舞伎の醍醐味が凝縮されたクルーズになっているのではないのでしょうか。



それを逆手にとるのが歌舞伎クルーズの面白さです。例えば、花道がないですから、客席の通路を花道に見立てて、福之助と歌之助がお客様をそばを通ります。衣裳にも触ふられそうな近さですから、歌舞伎をより身近に感じてもらえると思います。公演の間は揺れないところを航行してくださいと船長さんがおっしゃっていましたが、少しぐらい揺れても船らしくって、また一興じゃないですかね。

※2017年11月、ハリウッドシアターで

歌舞伎というのは「歌い舞う技」、歌と舞踊と音楽の総合芸術です。長唄、お囃子、床山、衣裳、小道具、大道具、そして俳優が必要。この大所帯ですから、経費もかかる。それを快く承諾してくれた飛鳥もすごいですよ。こちらもお見せしなければならぬという思いがあります。飛鳥Ⅱのために書き下ろした演目もありますので、是非お楽しみいただきたいです。

もちろん、船上ですから勝手の違うところを挙げたらいくつもあるでしょう。でも、



Shikan Nakamura

1970年5月、国立劇場『柳影澤螢火』吉松君で中村幸二の名で初舞台。
1980年4月、歌舞伎座『沓手鳥孤城落月』裸武者銀八ほかで三代目中村橋之助を襲名。立役として時代物、世話物、新歌舞伎、舞踊など幅広い分野で数々の当り役をもつ。
2016年10月、歌舞伎座『熊谷陣屋』熊谷直実ほかで、八代目中村芝翫を襲名。テレビ、映画にも多数出演。1997年NHK大河ドラマ「毛利元就」では主演を勤める。

歌舞伎の醍醐味をギュツと 詰め込んだ3日間

昨年11月、日本の伝統芸能に親しむテーマクルーズの第三弾として、ついに歌舞伎クルーズが行われました。
中村芝翫さん、中村橋之助さん、中村福之助さん、中村歌之助さんが乗船され、歌舞伎づくしの3日間となりました。

公演への期待も高まる 三兄弟の歌舞伎講座

今回のクルーズでは歌舞伎公演以外にも、歌舞伎講座や歌舞伎体操などの催しで、俳優の皆さんと交流できるチャンスがありました。

歌舞伎講座では橋之助さんの解説に合わせ福之助さん、歌之助さんが立廻りを披露したり、「ばーったり」と見得をするなど息の合った兄弟の演技に、お客様も大喜び。質問タイムではそれぞれの個性も垣間見られた楽しいひとときでした。

足音などで芝居を分かりやすくする「附打」や、小道具による雨音や波音な

どの効果音の実演もあり、歌舞伎の基礎知識を短時間で楽しく学ぶことができました。そして、今夜の演目についてプロデュースを手がけた橋之助さんから解説があり、船上公演に向けて期待が高まりました。

食の面でも歌舞伎を盛り上げます。ランチは京都四条南座に隣接する「松葉」のにしんそばと特製幕の内弁当。柔らかなにしんと薫り高いお出しが蕎麦に絶妙にからみます。そして、ティータイムのデザートは聖護院八ッ橋と煎茶。生八ッ橋でできた成駒屋ファミリーのディスプレイがとてもかわいらしく、たくさんのお客様が写真撮っていらっしゃいました。

伝統芸能の技と粋を 目の前で見られる喜び

2日目の夜はついに、船上公演です。芝翫さんの「ご挨拶」に引き続き、最初は橋之助さんによる「操り三番叟」。木箱の中から取り出されて軽快に舞う様子は、まるで見えない糸でつられていくようでした。

続いて、福之助さん歌之助さんによる「飛鳥薫獅子船出」。伝統的な獅子の舞をモチーフに、船上公演のために新たに書き下ろした演目。エネルギーシユな毛振りにお客様も釘付けになりました。

そして最後が、芝翫さんによる「雨



(左)生八ッ橋でできた成駒屋ファミリー。(中)中村橋吾さんの指導のもと、俳優になりきって歌舞伎体操。(右)お昼は松葉のにしんそばに舌鼓。



- 1 芝翫さん演じる「雨の五郎」。仇討ち物語の主人公として有名な曾我五郎を豊かな表現力で踊ります。
- 2 操り人形になった「三番叟」を軽快に演じる橋之助さん。
- 3 福之助さん、歌之助さんによる躍動感たっぷりで、息の合った獅子の舞。



の五郎」。遊女からの恋文に想いを馳せる艶っぽい仕草や、荒若衆の血気盛んな様子など、さまざまな心情を表現する多彩な舞を披露してお客様を惹きつけました。

公演の最後、俳優の皆さんはもちろん、長唄、鳴物の皆さんに対しても惜しみない拍手が鳴り響きました。演者の方々にとっては勝手の違う洋上の舞台での公演にご苦労もあつたでしょうが、陸上よりもぐっと近くで舞台を見られた実に贅沢なひとときでした。歌舞伎づくしの3日間、お客様もご満足いただけたのではないのでしょうか。

文楽クルーズ 楽しむクルーズは

「曾根崎心中 天神森の段」「花競四季寿 万歳」上演予定

- 2018年9月28日(金)～30日(日) 3日間
- 横浜→横浜 ■ 104,000円～524,000円

[AGE50's] 1958年9月29日～1968年9月30日にお生まれの方に、25%の特別割引が設定されたクルーズです。

[AC特割20] アスカクラブ会員様に限り、20%割引の特別代金が設定されたクルーズです。※客室Sを除きます。

※[AGE50's]と[AC特割20]とは併用できません。詳細については旅行会社にお問い合わせください。

●16ページの文楽クルーズ情報もご覧ください。